8月まで 水玉プールの天井改修工事

高橋美博(日本共産党)の

ど議員発議の2議案を可決しました。 費の一般会計補正予算と議会基本条例な 案は委員会での審査を経て、最終日に採決 のうち、初日に副市長選任に同意。他の議 務負担は継続審査に、水玉プール天井改修 を実施、いずれも可決・承認となりました。 23日まで開かれました。市長提出46議案 最終日上程のPFIアドバイザリー債 市議会2月定例会が2月2日から3月

副市長に鈴木茂氏を選任

財政部長鈴木茂氏を選任しました。 吉岡伸夫氏の退任に伴い、前理事兼企画

平成 2 年度一般会計補正予算,第6号

地域創生先行刑事業に4400万円 プレミアム商品参発行に7400万円

わせて1億1800万円の補正です。 先進的教育事業600万円など7事業と、 900万円、クラウンメロンのインドネシ プレミアム率20%の商品券発行事業と合 ア販売など800万円、ICTを活かした / 1)を活用し、袋井市総合戦略策定事業 国の地域住民生活等緊急支援交付金(10

平成 27 年度袋井市一般会計予算

袋井駅前新観光案内所設置5522万円 合併10周年記念式典開催562万円

りの年とする」と施政方針でのべました。 あり2900万円の減と見込んでいます。 6億円の減、法人市民税は税率引き下げも 税交付金は4.9億円の増、地方交付税は 6%増となりました。歳入では、地方消費 市長は、「未来を先取り、袋井創生の始ま 総額321億8000万円、対前年比2

> などの新規事業が多数あります。 羽中学校大規模改修基本設計1280万円 和記念式典への中学生派遣148万円、浅 ターの運営費に16億8133万円、広島平 りをワンストップで支援する総合健康セン 歳出では、介護 福祉など市民の健康づく

袋井市議会2月定例会報告

PFーアドバイザリー業務債務負担 予算を修正分割し、継続審査に

の提供、市の財政負担の軽減が期待できる」 され、採決に至らず、予算書から分割、単 文教委員会では委員から多数の疑問点が出 として債務負担として計上。審査した民生 揮により、市民へのより質の高いサービス 事業者の創意工夫や運営経営ノウハウの発 独の補正予算とし、継続審査となりました。 新総合体育館整備 運営にあたり、「民間

平成 27 年度国民健康保険特別会計予算

帰漢宮の都道府県化の第一歩

えなど徴収強化につながることは必至です 0億5300万円の大幅増となりました。 れに伴い滞納の増加、人権無視の差し押さ れ、保険料の引き上げにつながります。そ 都道府県化を目指しています。 移行されれ トとなったためです。国は平成30年からの 10 万円以上のレセプトから全てのレセプ これは、保険財政共同安定化事業の対象が に増やし現行制度を維持すべきです。 国は広域化ではなく、国庫負担を抜本的 総額93億8500万円と前年度より1 市町村の一般会計からの繰入が制限さ

平成 27 年度介護保険特別会計予算

第6期介護保険事業計画スタート

イナス改訂もあって前年度より3.7%減 総額54億6400万円、介護報酬のマ

平成 2 年度水道事業会計予算

水道料金の引き上げを検討

ものです。水道事業会計は平成 21 年度から 5年連続赤字決算となっています。 ます。これはこの間の節水傾向を反映した 前年度より7万4000mの減となってい 年間総配水量を1123万2000㎡と

2月12日水道料金等懇話会が「水道料金

平成 27 年度墓地事業特別会計予算

450区画を秋から分譲開始

墓地事業を運営するため新たに設置とな

期介護保険事業計画のスタートの年です。 となりました。 平成 27年~ 29年度の第6 介護保険法の改正で、要支援1 2の人の 備します。450区画を秋に、残る224 区画のうち、平成27年度に674区画を整 りました。市営夢の丘墓園全区画2305

ら外され「市町村の地域支援事業」に移行、 ビスが後退します。 特養の入所が介護度3以上となるなどサー 訪問介護・ディサービスを介護保険給付か

平成27年度一般会計補正予算(第2号)

水玉プール天井改修事業7500万円

区画は平成28年度に分譲します。

介護保険条例の一部改正

保険料基準月額5200円に引き上げ

ル内の吸音材シートの落下によるものです。

市は緊急に点検を実施。吸音シートだけ

ルが休館となっています。理由は天井パネ

2月1日から月見の里学遊館の水玉プー

にとどまらず、雨漏り箇所や、明り取りの

箇所が脱落しかけているなど天井落下の

変わりありません。新たなに市町村が取り 段階となりますが、負担が重くなることに 免を実施しますが、その対象 額とも僅かで き上げます。一部の低所得者には公費で減 援総合事業」の実施を平成 29 年度からと経 組むことになった「介護予防・日常生活支 す。保険料段階はこれまでの9段階から11 過措置を定めました。 基準額を現在の4600から600円引

> ことが判明しました。そのため緊急に天井 恐れがある非常に危険な状態となっていた

市手数料条例の一部改正

かけることになります。

で再開ができません。市民に多大な迷惑を 5ヶ月かかる見込みで、利用が多い8月ま 上しました。 入札準備から工事完了までに を撤去するなどの工事を実施する予算を計

総合証明自動交付機使用料引き下げ

い」との意見書を市長に提出しました。こ 12%に、平成28年度からの実施が望まし は改定率4.2%、下水道使用料は改定率 れを受け、今年度検討が行なわれます。

袋井市議会基本条例の制定

円引き下げ、利用促進を図ります。

証明書交付手数料を窓口交付より100

を経て議員発議で定めました。 革を推し進めるために3年間の議論 準備 能を強化、開かれた議会にするなど議会改 これまで以上に議会の監視・政策提言機

との関係など議会の基本的事項を明らかに した、市議会の最高規範となるものです。 議会 議員の活動原則と責務、市民や市長

摘する反対討論を行ないました。 ※私高橋は5つの議案に反対し、 問題点を指